



学校だより 2月号

石川小学校スローガン

「みどり・ふれあい・すこやか 笑顔いっぱい 石川の子」

令和2年1月28日

横浜市立石川小学校

校長

寺園 淳

まとめの時期となりました

副校長 宮崎 里子

学校ごよみは「年度末」にさしかかるこの頃です。お子様が卒業・進級を迎えるにあたり、私たち教職員も今年度の振り返りをしっかりとしたいと考えております。今回の学校だよりでは教員から「今年度の取組で印象に残ったこと」を寄稿してもらいました。

【個別支援学級】

カップヌードルミュージアムに遠足に行きました。行き先や行き方、活動内容を自分たちで計画し、協力して楽しい思い出ができました。

【1年生】

音楽朝会へ向けて心と音を合わせて「いつまでも ともだち」を大合唱！2月のなかよし会へ向けて、先輩になれるように頑張っています。

【2年生】

「めざせ！あきまどはかせ」をめあてに、野毛山動物園でグループ活動に取り組みました。友達との仲をもっと深めるために学年でグループをつくり、自分たちで考えた順番で野毛山動物園を見学しました。

【3年生】

「みなとのスーパーヒーロー！みんなで石川丸を出航させよう！」心を一つにしてマット運動の演技をしました。全員の動きがぴったり合い、今までで一番素晴らしい発表ができました。感動して、子どもたちも見ていた家の方も担任も泣きました。

【4年生】

4年生はやる気と気合と、全力で楽しむという思いを込めて「クラスの旗」を作り、野島宿泊学習に臨み、大満足！何にでも全力！今はタグラグビーに燃えています。

【5年生】

「みんなで協力！三浦へ ROCK ON!!!」初めての『三浦』での体験学習でした。自分たちができることを考えて活動を作り上げ、友達と最高の思い出を作ることができました。

【6年生】

運動会のソーラン節と体育大会の長縄では、練習の成果を発揮し、素晴らしい結果を残すことができました。気持ちを一つにする難しさ、達成感を味わいました。

こうして振り返ってみると、子どもたちの笑顔と共に様々な場面がよみがえります。私たち教職員はどうしたら子どもたちが主体的に活動に取り組むことができるか考え、支援・指導を行ってきました。子どもの目に見える成長はこの上ない喜びですが、思うような成果につながらないときも学習のアプローチを検証し、地に根を深く張ることができるような学習を組み立てていきます。保護者・地域の皆様、今後ともお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。